

# 令和4年度 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）管理総括表

**取組の総括**

令和4年度の評価結果は対象の全17施策21事業のうち、「評点5点」は3事業、「評点4点」は9事業、「評点3点」は5事業、「評点2点」は4事業、「評点1点」はなかった。

### (1) 各主体による低炭素化の推進

**●評価結果**

進捗状況	評点	取組数	点数
目標を大幅に超えて達成	5	0	0
目標どおり達成	4	0	0
一部未達	3	2	6
未達	2	1	2
未実施	1	0	0
計		3	8

前年度 3.3

**●進捗管理指標**

	2022年度実績	2025年度目安
つくば市の活動による排出量（及び削減量※）	58,251t-CO2 (+6,685t-CO2)	43,521t-CO2/年 (▲6,918t-CO2)

※削減量は2013年度比

**(特記事項) ※【】は事業番号。**  
 【1】10月より、サステナスクエアにおける廃棄物焼却発電の市役所本庁舎ほか40施設への自己託送事業を開始し、電力由来のCO2排出量を削減した。一方、プラスチック焼却における排出量が大幅に増加し、目標49,219t-CO2に対し実績58,251t-CO2と目標未達となった。（評点3点）  
 【3】市域におけるJクレジット活用について、低炭素住宅への補助事業と連動したプログラムの検討を行ったが、データの収集方法や環境価値の取り交わし等、新たに検討すべき事項が明らかになった。令和5年度は、制度自体の動向にも注視しつつ、低炭素住宅への補助交付要件の見直し等、制度導入に向けて課題点を整理する。（評点3点）

### (2) 低炭素なまちづくりの推進

**●評価結果**

進捗状況	評点	取組数	点数
目標を大幅に超えて達成	5	1	5
目標どおり達成	4	0	0
一部未達	3	1	3
未達	2	1	2
未実施	1	0	0
計		3	10

前年度 4.3

**●進捗管理指標**

	2022年度実績	2025年度目安
低炭素住宅の認定戸数（及び削減量）	111戸/年 [累積305戸] [累積▲953.8t-CO2]	55戸/年 [累積330戸] [累積▲1,033t-CO2]
蓄電池やエネファーム等の導入補助件数（及び削減量）	198件/年 [累計617戸] [累計▲248.6t-CO2]	150件/年 [累計900件] [累計▲535t-CO2]

**(特記事項) ※【】は事業番号。**  
 【4】つくば市低炭素ガイドラインの認定住宅の購入者に対する補助事業における認定戸数（及びCO2削減量）は、目標55戸（▲172t-CO2）を大きく超える111戸（▲347t-CO2）であった。一方、集合住宅や非住宅については交付申請が1件もなかった。（評点3点）  
 【5】燃料電池や蓄電池の設置に対する補助の交付件数（及びCO2削減量）は、目標150件（▲89t-CO2）に対して198件（▲140t-CO2）であった。申請期限前に補助金の交付件数を満たしたことから、令和5年度は交付件数を増やした。（評点5点）

### (3) 低炭素なモビリティの普及促進

**●評価結果**

進捗状況	評点	取組数	点数
目標を大幅に超えて達成	5	1	5
目標どおり達成	4	2	8
一部未達	3	1	3
未達	2	0	0
未実施	1	0	0
計		4	16

4.0

前年度 3.8

**●進捗管理指標**

	2022年度実績	2025年度目安
低炭素車への乗換えに対する補助の交付台数（及び削減量）	70台/年 [累積103台] [累積▲103t-CO2]	45台/年 [累積270台] [累積▲156t-CO2]
つくばバス1便当たりの平均利用者数	8.5人/便	9.0人以上/便

**(特記事項) ※【】は事業番号。**  
 【7】低炭素車への乗換えに対する補助の交付台数（及びCO2削減量）は、目標45台（▲52t-CO2）に対して交付台数70台（▲66t-CO2）と、目標を大きく上回った。なお70台全て電気自動車に対する交付で、燃料電池自動車への交付はなかった。（評点5点）  
 【8】つくばの利便性向上のため、TX発着時刻や小学校の始業時刻に合わせるダイヤ改正を行ったほか、大型商業施設「コーチャンフォーつくば」の施設付近へのバス停設置を行ったが、1便当たりの平均利用者数は、目標値である8.9人/便に対して8.5人/便と目標を下回った。（評点3点）

### (4) 持続可能なライフスタイルの推進

**●評価結果**

進捗状況	評点	取組数	点数
目標を大幅に超えて達成	5	0	0
目標どおり達成	4	6	24
一部未達	3	1	3
未達	2	1	2
未実施	1	0	0
計		8	29

3.6

前年度 3.6

**●進捗管理指標**

	2022年度実績	2025年度目安
市民1人当たりの生活系ごみの排出量	634g/人・日	648g/人・日 (2029年度目安)
リサイクル率	26.9% (暫定値)	25.0% (2029年度目安)
地産地消レストラン認定件数（累計）	157件	55件

**(特記事項) ※【】は事業番号。**  
 【11】宅配ボックス設置に対する補助の交付件数は宅配ボックスの有用性及び当該補助制度の周知が十分にできず、目標50件に対し、交付件数14件と目標を大きく下回った。（評点2点）  
 【14-2】地産地消の推進として、学校給食ではつくば市産コシヒカリ100%使用の米飯を提供したほか、「つくば地産地消の日」や「つくば市民の日」のメニューを提供するなど地産地消の取組は目標を達成したが、地産地消率は18.4%と目標値の20%を僅かに下回った。（評点3点）

### (5) 市民参加型の環境意識啓発

**●評価結果**

進捗状況	評点	取組数	点数
目標を大幅に超えて達成	5	2	10
目標どおり達成	4	1	4
一部未達	3	0	0
未達	2	0	0
未実施	1	0	0
計		3	14

4.7

前年度 3.7

**●進捗管理指標**

この項目については、計画期間共通の評価は行わず、個別の取組の内容や結果に応じて評価する。

**(特記事項) ※【】は事業番号。**  
 【16】大人向けの環境教育講座は上半期荒天で中止した事業を下半期にテーマを変えて実施したほか、つくばサイエンスラボ2022を開催し、環境意識の向上を図った。令和5年度はつくばサイエンスラボを実施せず、森林・里山保全イベントなどの自然体験型環境イベントを開催する。（評点5点）  
 【17】東京ガスネットワーク㈱と連携して実施した、買い物、調理、食事、片付けの過程で環境に配慮した工夫を行う「エコクッキング事業」は、市内小学校から多くの申込があったこともあり、目標の5回を大きく上回る10回、実施することができた。（評点5点）